

稻葉君山 （心海） 東洋史學者、文學博士。明治九年十一月四日新潟縣
生れ、昭和十五年五月二十三日歿（八六一一九〇）。舊姓小林、本名岩
吉。高等商業學校附屬外國語學校支那語部卒。日露戦争の通譯として
従軍。明治四十二年滿鐵（南滿洲鐵道株式會社）の歴史地理調査事業
に従事。大正四年參謀本部、陸軍大學校等に支那史を講ず。十一年朝鮮
總督府修史官、のち滿洲建國大學教授。

著書に『朱舜水』（他四名合著・朱舜水記念會編、明治四十五年六月
一日朱舜水記念會事務所）、『安東省庵』（他七名合著・安東省庵記
念會編、大正二年六月十五日福岡・安東省庵記念會事務所）、『近代
支那史』（大正九年六月十八日大阪屋敷書店）、『前滿洲の開國と日
本—前滿洲國の治安と匪賊の由來』（昭和十一年八月二十四日京城・
箕平商店）、『後藤新平伯と—滿洲歴史調査部』（昭和十四年十一
月十日奉天・南滿洲鐵道株式會社鐵道總局弘報課）、『増訂滿洲發達史』
（第十刷・昭和十八年八月十一日日本評論社）等。

